

事前質問回答

ページ	項目	御意見・御質問
P17～18	後期高齢者健診 (フレイル健診)	<p>・「表 3-3 年代別フレイル疑い内訳」について</p> <p>①複数の項目に該当する受診者はいるか。</p> <p>②若い世代への啓発として、動画配信の記載があるが、動画の活用やその他検討、もしくは実施している啓発方法があれば伺いたい。</p>
【回答】		<p>①表 3-3 の合計欄の 309 人は実人員で、代表的な機能の分類で計上しています。資料には掲載がありませんが、複数のフレイル項目に該当する方はおり、粗集計では運動機能と認知機能の重複が多くなっています。</p> <p>②市保健センターのインスタグラム、市公式 LINE 等において動画配信の紹介を行っております。</p>
P44～45	健康生活推進員会活動	<p>・「表 8-1 令和 6 年度研修会及び活動の状況」について</p> <p>中央研修会の内容に記載のある「茂原公園健康ウォーキングリーフレットを作ろう」について、その後のリーフレットの作成、活用状況について伺いたい。</p>
【回答】		<p>・令和 7 年 3 月に「健康ウォーキングマップ」が完成し、3,000 枚作製いたしました。</p> <p>・推進員会普及活動での配布や各公共機関（総合市民センター、美術館、福祉センター、公民館、市民体育館など）に順次設置し、市民の皆様に活用していただく予定です。また、市公式ウェブサイトに掲載し、ダウンロードして印刷できるよう準備しております。</p>
P44～45	健康生活推進員会活動	<p>・「表 8-3 令和 7 年度研修会及び活動の予定」について</p> <p>令和 7 年度の活動計画として「市民向け普及活動」に「ウォーキング教室」、「室内運動教室」とあるが、それぞれの教室の具体的な開催予定時期、回数、想定対象年齢を教えてください。</p>
【回答】		<p>・「ウォーキング教室」は 10 月～2 月の毎月 1 回の計 5 回、「室内運動教室」は 5 月と 7 月の 2 回の開催予定となっています。</p> <p>・想定している対象年齢は 18 歳以上ですが、実際に参加している方は 60 代～80 代となっています。</p>

事前質問回答

ページ	項目	御意見・御質問
P72～74	3歳児健康診査	<p>・「表 11-2 受診者数及び身体面の状況」について 精神面の人数が令和 4 年 61 人から令和 6 年 153 人と増加しているが、その後、専門機関や市において支援が継続されている児の人数、支援状況、就学前後の教育委員会等との連携状況を教えていただきたい。</p>
【回答】		<p>・「表 11-2 受診者数及び身体面の状況」中の「健康管理上注意すべき者」のうち精神面で計上している内訳ですが、言語発達等の発達に関するものの他、母のメンタル不調や養育上に課題のあるものについても計上しております。</p> <p>令和 4 年度から比較して倍以上に増加している要因として、発達面で経過観察が必要なお子さんに加え、経済的困窮や日本語でコミュニケーションがとれない家庭、母の精神疾患や知的障害、被虐待歴などの背景があり、養育上の課題を抱える家庭が増えていることが挙げられます。</p> <p>・支援状況についてですが、153 人のうち専門機関（こども病院やつくも幼児教室等）で継続支援しているのが 8 人、その他 145 人を市で継続支援しています。</p> <p>・市では電話や訪問、所属機関（保育所等）に発達状況等を確認し、必要に応じて市で実施している療育支援事業（子育て相談・ことばの相談、ひまわりっこ教室）や児童発達支援事業所の紹介等を行っております。</p> <p>・就学後も継続支援が必要な児童については、学校教育課で実施している就学相談に地区担当保健師が同行する等の支援をしています。また、ことばの相談を利用しており、就学後に言語通級指導教室に入級する場合には、保護者の同意を得て、指導内容と課題について担当者会議で情報提供しています。</p>